



幸手市議会議員  
**本田ようこ**

〒340-0164  
幸手市香日向3-10-16  
TEL 0480-43-8988  
FAX 0480-77-4347

https://twitter.com/yokogaugoku  
http://honda-yoko.com/

# 幸せの手

本田ようこ後援会

9月議会

一般質問報告より

## 昨年の台風19号は、市の防災体制を変えたのか？

甚大な被害をもたらしたこの台風は、私たちに命の危機感と防災の大切さを痛いほど経験させました。直後の議会では、私のツイッターに頂いたたくさんの皆様の声をまとめ、要望書として市へ提出し、一般質問を致しました。その後、約1年が経ち、改めてどこまで進んだのかを確認し要望を致しました。

### ★防災行政無線

聞き取りやすい女性の音声に変更。音量も最大限に引き上げ。緊急事態は繰り返し放送。メール、無料のテレフォンサービス、市のホームページにて周知。

**本田：わかりやすい警鐘音とマニュアル化を** → システム的には可能、十分検討し務めていきたい。

### ★広報車

市内を循環し避難情報を告知。  
**本田：何台使えるのか。消防団との連携は？** → 3台。事前の協議はない。今後、日頃から情報交換をしていきたい。また、水防事務組合とも共有できるように。  
**行動マニュアルは？** → 現在整備していない。  
**是非、速く作成を！**

### ★洪水ハザードマップ

今年度中に国の見直しがあり、よって来年度中に更新していきたい。  
**本田：高低差11.2mの中で自宅等の高さの確認が必要。また、ハザードマップが見つらい** → 自宅のまわりの状況等の啓発活動を。記載の仕方も見やすさに配慮していきたい。

### ★一人で避難できない要支援者対策

避難行動要支援者個別計画書を郵送で5078人へ発送。記入し返送は8月24日現在3021件。そのうち2210件データ入力済。  
**本田：速やかに！**

### ★市のホームページ

トップページで確認しやすく、わかりやすく表示するため、広報担当とも協議と工夫が必要。

### ★ペット同行避難

人の命を最優先で、人と同じようには困難である。同行は可能な限り、人とは違う場所に出る範囲で受け入れる。  
**本田：盲導犬は？** → 一緒に受け入れる。  
**早めに対策とマニュアル化を！**

### ★SNS等

公式ツイッターなど日頃の発信が大切。SNSは速やかに積極的に広報していきたい。



## 幸手市避難所運営マニュアルが出来ました。



このマニュアルは、避難所を利用するすべての人が協力し、円滑な避難所の運営が行われることを目的としています。そして、開設・運営の基本方針の最初に、「避難所は住民の自治による開設・運営を目指します」と書かれています。昨年の台風19号のときに感じたことです。避難場所においても多くの意見をいただきましたが、問題点として、①避難場所と避難所の区別がついてない方が多かったこと。②避難場所の運営はすべて幸手市がおこなうと思っている方が多かったこと。残念ながら、それらが理解出来るような徹底した啓発を市としてはおこなっていませんでした。しかしこのマニュアルが出来たことで、住民の役割も明確になりました。このマニュアルを土台に、各地域や自治会・自主防災組織で、使いやすいオリジナル版を協議・作成し、防災演習等に取り入れてください。活かせるのは、その地域に住む私たちです。



幸手市避難所運営マニュアルが閲覧できます。

# 「新しい生活様式」に慣れましたか

出典：厚生労働省

## (1) 一人ひとりの基本的感染対策

### 感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保 ②マスクの着用 ③手洗い

- 人との間隔は、できるだけ2m(最低1m)空ける。
  - 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
  - 外出時や屋内でも会話をするとき、人との間隔が十分とれない場合は、症状がなくてもマスクを着用する。ただし、夏場は、熱中症に十分注意する。
  - 家に帰ったらまず手や顔を洗う。  
人混みの多い場所に行った後は、できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
  - 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う(手指消毒薬の使用も可)。
- ※高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

## (2) 日常生活を営む上での基本的生活様式

- こまめに手洗い・手指消毒
- 咳エチケットの徹底
- 身体的距離の確保
- こまめに換気
- 「3密」の回避(密集・密接・密閉)
- 一人ひとりの健康状態に応じた運動や食事、禁煙等、適切な生活習慣の理解・実行。
- 毎朝の体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養。

## (3) 日常生活の各場面別の生活様式

- ### 買い物
- レジに並ぶときは、前後にスペース
  - 通販も利用
  - 1人または少人数ですいた時間に
  - 電子決済の利用
  - 計画をたてて素早く済ます
  - サンプルなど展示品への接触は控えめに

- ### 娯楽、スポーツ等
- ジョギングは少人数で
  - 公園はすいた時間、場所を選ぶ
  - 筋トレやヨガは、十分に人との間隔を  
もしくは自宅で動画を活用
  - すれ違うときは距離をとるマナー
  - 予約制を利用してゆったりと
  - 狭い部屋での長居は無用
  - 歌や応援は、十分な距離かオンライン

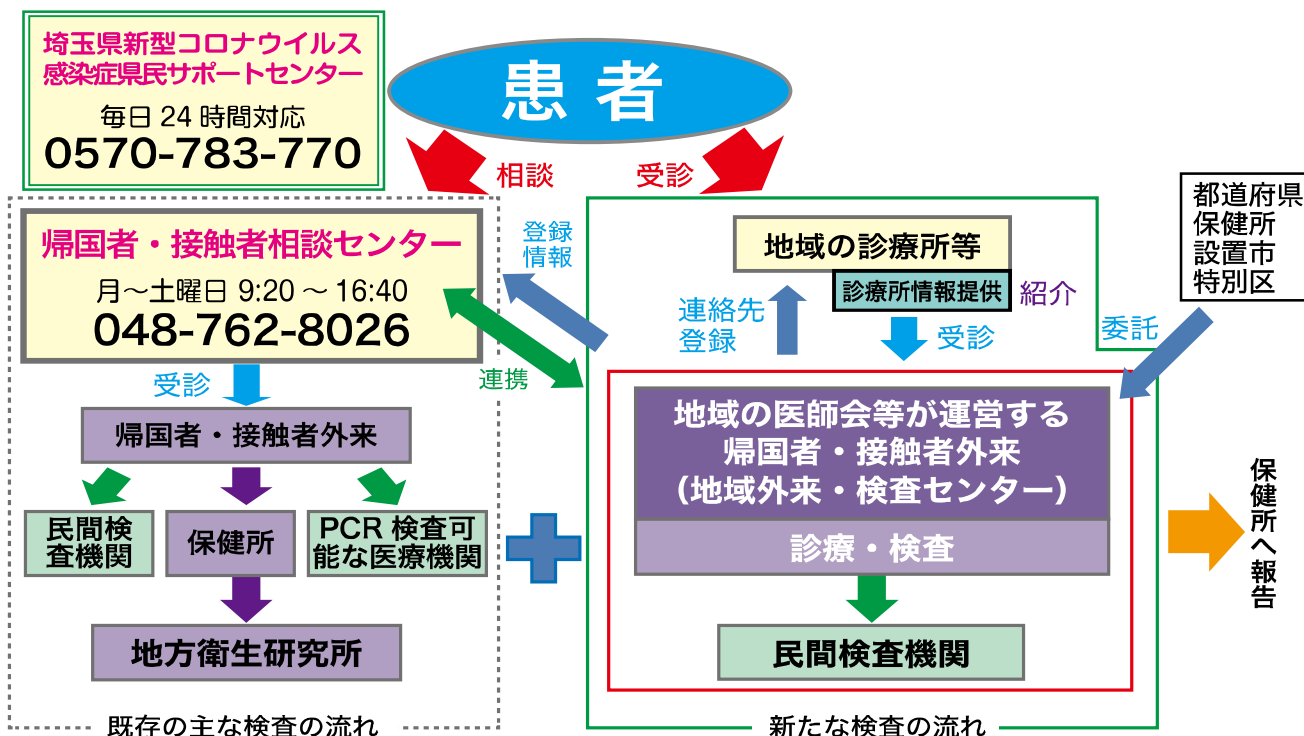
- ### 公共交通機関の利用
- 会話は控えめに
  - 混んでいる時間帯は避けて
  - 徒歩や自転車利用も併用する

- ### 食事
- 持ち帰りや出前、デリバリーも
  - 屋外空間で気持ちよく
  - 大皿は避けて、料理は個々に
  - 対面ではなく横並びで座ろう
  - 料理に集中、おしゃべりは控えめに
  - お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

- ### イベント等への参加
- 接触確認アプリの活用を
  - 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

## 新型コロナウイルス感染症にかかっていないか不安な時は

帰国者・接触者相談センターやかかりつけ医、地域の相談窓口等にあらかじめ電話でご相談ください。その結果、感染が疑われると判断された場合には、帰国者・接触者外来等を紹介しますので、そこでコロナウイルスの検査を受けることになります。



インフルエンザ予防接種はお済みですか？

65歳以上の方は無料接種！

医療機関に問合せ・予約をする

- ☆市内→健康保険証を持参
- ☆市外(県内)→健康保険証+予診票を記入し持参

予診票配布場所

- 健康増進課
- 各公民館
- 市役所総合案内
- コミュニティセンター
- 勤労福祉会館

